

徳之島新聞

頑張る日本！

2011
8月号
No.447

今月の主な内容

まちの話題

P 2～P 3

教育委員会だより

P 4

お知らせコーナー

P 5～P 10

議会だより

P 11～P 17

戸籍の窓

P 18

編集・発行 徳之島町役場 企画課

〒891 - 7192 鹿児島県大島郡徳之島町亀津 7203

TEL(0997) 82 - 1111 (代) FAX(0997) 82 - 1101

ホームページ <http://www.tokunoshima-town.org/>



全国大会へ！

6月11日、第9回鹿児島県中学生空手道大会が鹿児島市で行われ、共通男子団体組手で徳之島から東天城中学校空手道同好会が全国大会への切符を獲得しました。

同校は、共通男子団体組手で決勝戦まで勝ち上がり、激戦の結果、準優勝となり全国大会への出場が決まりました。

全国大会は8月19日～21日、群馬県で行われます。出場予定選手は次のとおりです。ご声援の程よろしくお願いいたします。

嶺山雄亮（3年主将）、山本伊織（3年）、嶺山晋太郎（3年）、尚大晟（2年）、治野孔明（2年）



東天城中学校空手道同好会の皆さん

ダメ、ゼツタイ。

7月2日、Aコープ・ダイマル各店舗入り口前で、薬物乱用防止普及運動ヤング街頭キャンペーンが行われ、徳之島高校の生徒と関係者らが参加しました。

本運動は、全国各地の街頭で不正薬物等に手を出さないように呼びかけ、青少年が中心となって薬物乱用防止啓発活動を行うことで、薬物乱用のない社会を築くことを目的としています。

横断幕やのぼりでの啓発のほか、生徒らが、啓発用のリーフレット・ティッシュ・絆創膏を配布、また国連支援の募金活動をし、薬物乱用防止を呼びかけました。



活動を行う徳之島高校の生徒（Aコープ前）

タイの大学生と国際交流

6月30日、徳之島では初めての光ファイバーを活用したWEB会議システムによる国際交流授業が、井之川中学校で行われました。

今回、同校と交流をしたのは、タイのチュラーロンコーン大学文学部日本語学科の学生45名。

初めにお互いの学校や国のこと説明し、その後質疑応答を行いました。質疑応答では中学生から、「好きな言葉は何ですか」など、タイの学生からは「闘牛は好きですか」などの質問があり、写真やイラストを使って答え、タイの学生たちも流暢な日本語で応対していて、楽しい交流授業となりました。



交流をする井之川中学校の生徒

トライアスロンIN徳之島

7月3日、夏の太陽が照りつける中、第24回トライアスロンIN徳之島が、島内全域を舞台に開催されました。

今年もスイム2km・バイク75km・ラン21kmの計98kmで、朝8時に与名間ビーチをスタートし、鉄人達の戦いが繰り広げられました。

総合優勝は、福岡県の武友寛さん、女性での優勝は去年に引き続き、沖縄県の田中敬子さん、リレーの部での優勝は与論の「突撃与論献奉隊」、今年から新設された駅伝では、徳之島町の「山SUNレンジャー」が優勝となりました。



住民の声援を受けながら力走する選手



サンゴ礁を守ろう

徳之島町地区漁業集落の構成員と地元ダイバーら13人が6月5日、同町山の海岸でオニヒトデの駆除作業をしました。

この作業は「離島漁業再生支援事業」の一環として平成18年から行っており、今回で17回目となりました。当日は17匹のオニヒトデを捕獲し、砂浜に埋設処分しました。

同集落の平瀬福満代表は、「多い時には一度で70匹以上のオニヒトデを駆除したが、続けて来たことで数が減っている。シコロサンゴやウスコモンサンゴが再生しており、今後作業を継続してサンゴ礁の再生に生かしたい」と話しました。



捕獲されたオニヒトデ

小さな親切実行章 伝達式

6月14日、役場第3会議室にて「小さな親切実行章」の伝達式が行われました。

今回は14個人、6団体に実行章が高岡町長より手渡されました。受章者は次のとおりです。(敬称略)

(個人) 喜多川初代、佐藤勝夫、佐藤穂美子、西田義秋、西田照代、盛美津子、高城和代、中村睦子、重田美里、治野麻菜美、椿清美、政原みなみ、大保静子、田畑美佳
(団体) 泰良カーサービス、ラーメン来来、竹山産業開発(株)徳之島S、西田歯科医院、手々集落、遊学リゾートきむきゅら



受章された皆さん

生涯現役！

6月5日に県立鴨池陸上競技場で行われた、「第27回鹿児島県マスターズ陸上競技選手権大会」で徳之島町から、3選手が出場し、3位以内入賞を果たしました。

木原良治さん(亀徳)は、55歳以上60歳未満の60m・100mで2冠を果たし、佐武義郎さん(金見)は、60歳以上65歳未満の60mで2位、赤崎富千郎さん(母間)70歳以上75歳未満の60mと100mで3位に入賞しました。

6月17日に教育委員会へ報告をし、これからも活躍が期待されます。入賞おめでとうございます。



入賞した赤崎さん(左)と木原さん(右)

社会を明るくする運動

7月1日、「社会を明るくする運動」の出発式が、役場町長室で行われ、式の後、亀津から手々まで啓発運動を行いました。

今年で61回目を迎える「社会を明るくする運動」とは、すべての国民が、犯罪や非行の防止と、罪を犯した人たちの更生について理解を深め、犯罪のない明るい社会を築こうとする全国的な運動です。

式では、運動に寄せられた法務大臣と県知事からのメッセージが代読されました。どうして犯罪が起きるのか、安全な暮らしを実現するためには何が出来なのか、この機会に考えてみませんか。



手々まで啓発活動を行いました

教育委員会だより

がんばっています学士村塾（花徳教室）

1学期も終わりますが、暑い中でも子どもたちは学士村塾をがんばっていました。花徳教室の塾長は、遠矢貴子先生です。この日は、本当に暑期中、算数で分からないところを教え合ったり、教科書の問題に取り組んだりしてがんばっていました。長い時間座って学習する習慣が身に付いてきているようでした。

夏休み期間中は、向学塾も開設されます。向学塾に申し込まれた子どもたちは、最後まで一生懸命がんばってください。



花徳教室の子どもたちは一生懸命！

ハンセン病問題を正しく知る週間の取組

平成23年6月19日（日）～6月25日（土）までの1週間は、ハンセン病問題を正しく知る週間でした。ハンセン病問題に対する正しい理解の促進を図るため、各学校でもハンセン病についての学習をしています。その取組の一つで、ハンセン病啓発講演会を、徳之島保健所の協力で徳之島町立亀津中学校で実施しました。全国ハンセン病遺族、家族会（れんげ草の会）会長である赤塚 興一さんに、「命の絆」という演題で、中学生にハンセン病の問題や、差別についてお話をさせていただきました。生徒たちも真剣に話を聞き、ハンセン病問題について考えることができました。

＜お知らせ＞

就学義務猶予免除者等の中学校卒業程度認定試験についてのお問い合わせは、
徳之島町教育委員会学校教育課 川野浩明 ☎ 82-1308までお願いいたします。

『特色ある開かれた学校づくり』を目指して

徳之島町立山小学校

山小学校は児童数33名、創立115年の歴史ある学校です。校庭にはシンボルツリーのせんだんの巨木があります。（愛称は子守木（こもぎ）ちゃん）学校のキャッチフレーズは、SUN（太陽）のような明るい笑顔、山（やま）のような高い目標、サン（サンキュー）と感謝の心という三つの「サン」を合言葉に、将来を担う児童の育成を目指しています。



1 「島人ぬ宝」

「21世紀版ヤンキチシキバンの学校づくりとして、「島口、島唄、島踊り、三味線の伝承」に力を入れています。山民謡保存会や地域の方々の協力指導により、自分たちの心を支える伝承音楽にふれ、その良さや温かさにふれながら、郷土に対する思いやりを児童に受け継いでもらう取り組みを行っています。



2 パンダ園のさとうきび栽培

児童がバレンタインデーに、パンダの好物のさとうきびを、上野動物園に送ろうと考えたのがきっかけで始まったさとうきび栽培。それが23年も続く伝統行事となりました。例年、約200kg前後のさとうきびを収穫し贈っています。この活動を通じて、動物愛護の精神、郷土の特産物についての理解や、収穫の喜び、大変さや、郷土を愛し誇りに思う気持ちを培っています。





NHK学園 受講者募集中!

NHK学園では、生涯学習通信講座の受講者を募集しています。まずは、無料の案内書をご請求ください。

○募集内容 生涯学習通信講座(趣味から資格まで全200コース以上 主な講座 俳句・短歌・川柳・書道・ペン字・ハーブ・ハングルなど)

○募集期間 生涯学習通信講座 通年申込受付

○受講期間 3か月〜1年(講座によって異なります)

※年齢はどの講座・コースについても制限はございません。

※案内書の請求は次のとおりです。講座の詳細についてもお気軽にお問い合わせください

い。

【お問い合わせ先】

NHK学園 東京都国立市富士見台2-36-2

☎042-572-3151

(代)

案内書請求フリーダイヤル

0120-06-8881

FAX 042-574-1

006

ホームページ

<http://www.nghaku.jp/life>

戦没者遺児の皆さんへ

財日本遺族会は、「戦没者遺児による慰霊友好親善事業」の参加者を募集しています。

同事業は、厚生労働省から補助を受け実施しており、先の大戦で父等を亡くした戦没者の遺児を対象として、父等の戦没した旧戦地を訪れ、慰霊追悼を行うとともに、同地区の住民と友好親善をはかる

ことを目的としています。

費用は参加費として10万円

です。日程等の詳細は、財日本遺族会03-3261-5521まで、お申し込みは、鹿児島県遺族会へお願いいたします。

実施地域については、ホームページをご覧ください。

育成資金の 無利子貸付け

独立行政法人自動車事故対策機構では、自動車事故が原因で死亡された方、または重度の障害が残った方のお子様に、育成資金の無利子貸付けを行っています。

○対象者 0歳から中学卒業までのお子様

○申込者 そのお子様を扶養している保護者

○金額 はじめに一時金15万5千円、貸付期間中毎月2万円、入学支度金(小、中学入学時)4万4千円

○期間 貸付が決定した月から

ら中学卒業の月まで

○利子 無利子

○返還 割賦による無理のない、20年以内の均等払いです。

○返還猶予 中学卒業後、高校、大学等に進学した場合は、

在学期間は返還を猶予できます。

【お問い合わせ先】

自動車事故対策機構 交通事故被害者ホットライン

☎0570-000738

ホームページ

<http://www.nasva.go.jp/>

水俣病被害者の 給付申請について

○給付対象者

水俣湾又はその周辺海域のメチル水銀で汚染された魚などを食べ、手足の先の感覚(触角・痛覚)が鈍いなど一定の症状がある方で、申請をされ、検診・判定の結果、該当する方。

○給付内容

一時金、療養手当、療養費

(医療費の自己負担分)

※亡くなられた方についても受付を行っていますので、詳しくは県ホームページをご覧ください。

【お問い合わせ先】

鹿児島県環境林務部環境林務課

☎099-286-2584

Fax 099-286-55

44

8月は人権同和啓発 強化月間です

県では、8月を「人権同和問題啓発強調月間」と定め、この期間中にテレビ、ラジオスポットによる啓発放送や新聞広告、人権フェスタ2011の開催など、様々な人権啓発活動を集約的に実施します。

私たちの社会には、同和問題をはじめ、子どもや高齢者への虐待、女性、障害者等に関する人権問題が、依然として存在しています。

また、東日本大震災に伴い、

原発事故のあった福島県からの避難者が差別される事案の報道もありました。

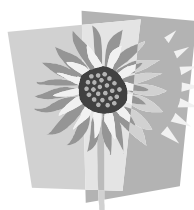
これらの、人権問題を解決するためには、県民一人ひとりがお互いの人権を尊重し、偏見や差別のない社会の実現に向けて意識を高めていくことが大切です。

この機会に、皆さんも身近なことから人権について考えてみませんか。

【お問い合わせ先】

県庁人権同和対策課

☎ 099・286・2574



鹿児島県統計グラフ
コンクール作品募集

グラフを使ったポスターづくりを通して、調べる楽しさ、表現する楽しさを感じてみませんか！

○作品募集期間 平成23年6月下旬～平成23年9月7日(水)

○作品提出先 鹿児島県企画部統計課

○応募資格 小学校1年生～一般

詳しい内容はお問い合わせいただくか、県のホームページをご覧ください。

【お問い合わせ先】

鹿児島県企画部統計課

☎ 099・286・2473

県のホームページにて「統計グラフコンクール」で検索してください。

土砂災害防止に関する
作品募集！

土石流、地すべり、がけ崩れなどの土砂災害の体験や様子、土砂災害の恐ろしさを訴えるもの、砂防施設を見学した時に見たこと、感じたこと、考えたことなどを題材にした絵画や作文を募集しています。

○内容・大きさ 絵画・版画、

貼り絵、ポスター(大きさ自由)作文(400字詰め原稿用紙5枚以内)※絵画などは作品の裏面に、作文は文章の冒頭に、画題や表題を学校名、学年、氏名(ふりがな)を明記してください。

○応募資格 小学生・中学生

○応募期間 9月15日(木)まで

○賞 最優秀賞1点、優秀賞2点(県の審査で優秀賞を決定し、国へ推薦します。)

国土交通大臣賞1点、国土交通大臣事務次官賞15点以内

【送り先、お問い合わせ先】

県庁砂防課工事事務係

〒890・8577 鹿児島市鴨池新町10・1

☎ 099・286・3614

Fax 099・286・5627



飼い犬及び飼い猫の不妊・去勢手術費用一部助成開始のお知らせ

町では、野良犬及び野良猫の増加を防止するため、犬や猫の不妊・去勢手術を行った方にその費用の一部を助成いたします。

【助成対象者】

徳之島町に居住し、住民基本台帳及び外国人登録原票に登録されている方

【助成対象動物】

生後3カ月以上の飼い犬又は飼い猫で、獣医師が手術を行うことが適当であると認めたもの。(但し、犬については飼い犬登録及び、助成対象年度において狂犬病予防注射を受けている犬)

【助成金額】

○飼い犬一頭につき雄雌とも5,000円 ○飼い猫一頭につき雄雌3,000円

※手術費が上記の金額を下回った場合にはその額となります。

※予算の範囲内で助成を実施しますので、予算が無くなり次第申請の受付終了となりますのでご了承ください。

【申請に必要な書類】

○犬及び猫の不妊・去勢手術助成費交付申請書(役場住民生活課又は花徳支所にてお渡しいたします)

○獣医師による証明(上記の申請書に記載欄があります)

○獣医師が発行した領収書の写し

以上の書類を役場住民生活課生活環境係まで提出をお願いいたします。

【お問い合わせ先】

町役場住民生活課生活環境係

☎ 82-1111 (内線122) Fax 82-1101

かしこい消費者になる講座（その11）

.....
「クーリング・オフ」って知っていますか？
.....



契約してしまっても法律で定められた期間内であれば無条件で解約できる制度です。ただし、期間が定められているため、早めに解除を通知することが大切です。

※クーリング・オフができる取引内容と期間

☆訪問販売（キャッチセールス、アポイントメントセールス）	8日間
☆電話勧誘販売	8日間
☆特定継続的役務提供（エステティックサロン、学習塾など）	8日間
☆連鎖販売取引（マルチ商法）	20日間
☆業務提供誘引販売取引（内職商法、モニター商法）	20日間

※クーリング・オフができないもの

注意

※自分から依頼して来てもらい購入したもの
 ※通信販売 ※自動車や自動車リース
 ※使用してしまった消耗品 ※3千円未満のもの
 ※葬儀、都市ガス、電気など

★ クーリング・オフの方法は次回で・・・

徳之島町消費生活相談室 （役場 3階または企画課）
82-1111（内線222）

消費者ホットライン
0570-064-370

北原白秋先生のふるさと柳川であなたの詩を朗読してみませんか？

詩をこよなく愛し、詩とともに生き、詩聖とあがめられ、国民的詩人として親しまれた北原白秋先生の偉大なる業績と遺徳を偲ぶとともに、見たり聞いたり、感じたりしたことを自由詩に表現することによって、詩に対する理解と関心を高め、文化の興隆と生涯学習の振興に資するものです。

形式 ※字数、内容制限はありません。ただし、未発表の自作に限ります。
 ※B4版400字詰原稿用紙を使用してください。（ただし、小学生低・中学年については学年に応じた作文用紙を使用してもかまいません。）
 ※応募点数は1人につき、2点まで

応募部門 ○小学生の部 ○中学生の部 ○高校生・一般の部
募集期間 平成23年8月1日（月）～平成23年9月9日（金）必着
審査員 福岡県詩人会
表彰式 日時 平成23年11月2日（水）午前10時から
 場所 白秋詩碑苑（福岡県柳川市矢留本町26番地1）
入賞 特選 文部科学大臣賞 1名 福岡県知事賞 3名 他



- 特選文部科学大臣賞及び福岡県知事賞の入賞者には、白秋詩碑苑で行う白秋祭において献詩を朗読していただきます。【平成23年11月2日（水）】
- 表彰式への出席者には、予算の範囲内で旅費を支給します。
- 応募者は、作品に学校名、学年、氏名、フリガナ、学校所在地、連絡先を明記してください。なお、応募者は自筆で書くこととします。代筆の場合はその理由を記入してください。
- 著作権は、柳川教育委員会に帰属するものとし、応募された作品は返却いたしません。
- 詳しくは下記まで、お問い合わせください。

【お問い合わせ先及び提出先】

柳川教育委員会 学校教育課 教務係
 〒832-8555 福岡県柳川市三橋町正行431番地
 ☎ 0944-73-8111 Fax0944-77-8863

知っていますか？建退共制度

建退共制度は、中小企業退職金共済法に基づき建設現場労働者の福祉の増進と建設業を営む中小企業の振興を目的として設立された退職金制度です。

この制度は、事業主の方々が、労働者の働いた日数に応じて掛金となる共済証紙を共済手帳に貼り、その労働者が建設業界で働くことをやめたときに建退共から退職金を支払うという、いわば業界全体での退職金制度です。

加入できる事業主：建設業を営む方

対象となる労働者：建設業の現場で働く人

掛金：日額310円



★特長

◎国の制度なので安全、確実、申し込み手続きは簡単です。

◎経営事項審査で加点評価の対象となります。

◎掛金の一部を国が助成します。

◎掛金は事業主負担となりますが、法人は損金、個人では必要経費として扱われ、税法上全額非課税となります。

◎事業主が変わっても退職金は企業間を通算して計算されます。

§ 建退共制度の特例措置のお知らせ §

建退共では、地震等により災害救助法が適用された皆様に対し、各種手続きの特例措置を実施しております。

☆建退共から事業主の皆様へのお願い

・共済証紙は、労働者の就労日数に応じて適正に貼付して下さい。

・「建設業退職金共済手帳」を所持している労働者が建設業界を引退するときは、忘れずに退職金を請求するよう指導して下さい。

ホームページ「建退共」に、制度説明動画、Q&Aなど建退共制度の知りたい情報が記載されています。ぜひ、アクセスしてご覧下さい！！

建退共

検索

※詳しいことは、最寄りの建退共支部へお問い合わせください。

【お問い合わせ先】建退共鹿児島支部 ☎ 099-257-9216

全国大会で事例発表 = 徳之島町文化会館 =



佐賀県の佐賀市文化会館で5月26・27日の両日開かれた、全国公立文化施設協会の研究大会で徳之島町文化会館の椋山幸栄館長らが事例発表を行いました。積極的に自主事業に取り組み補助事業を導入していることや、スタッフと関係者の一丸となった努力で高い収支比率を保っていることを報告しました。

同協会は全国2180の公立文化施設が加盟し、大会の事例発表には同館のほか岩手県と香川県の劇場とホールが推薦さ

れました。文化会館は、平成18年度から毎年10回以上の自主事業を実施し、平均収支比率94%で全国トップクラスの実績を上げており、「効果的な予算運営と住民サービスの向上という使命が根付いている」と高い評価を受け招待されました。

椋山館長は「老朽化する施設維持のため、安全対策委員会を立ち上げる準備をしている。住民とのネットワークを強め利用者を増やす努力をして行きたい」と話しました。

地デジの現状と今後の対策について

7月24日でアナログ放送が終了し、地上デジタル放送へと移行しました。
皆さんの家庭でもすでに地上デジタル放送をご覧になっているでしょうか？

徳之島町内でも地上デジタル放送が観られないという難視地区が数か所あり、暫定的衛星セーフネット対策〔SN対策〕を実施しながら対策を進めているところです。

現在でも地上デジタル放送が映らない所がありましたら、また新たな難視地区として検討していかなければなりません。

まずは、デジサポ鹿児島へお電話してください。



【お問い合わせ先】

デジサポ鹿児島 ☎ 099-833-2020

『無料』耐震診断を実施します

先の東日本大震災など、いつ発生するか分からない大規模な地震から町民の皆様の生命・財産を守るために住宅や建築物の耐震化を促進する必要があります。

特に平成7年に発生した阪神・淡路大震災では死者6,433人のうち約3/4が住宅・建築物の倒壊等のため亡くなっており、この時倒壊した住宅・建築物の多くは、昭和56年6月に施行された現行の新耐震基準に適合していない住宅・建築物でした。

このため、新耐震基準が施行される前の建築物の耐震化を促進することが重要な課題となっていることから、本町では昨年度「徳之島町耐震改修促進計画」を策定しており、この支援事業として、(財)鹿児島県住宅・建築総合センター（略称：住宅センター）が無料で耐震診断を行うことになりましたので、ご案内いたします。

【対象住宅の要件】

1. 一戸建ての木造住宅〔店舗等の用途を兼ねるもの（店舗等の用途に供する部分の床面積が延べ面積の2分の1未満のもの）を含む〕
2. 昭和56年5月31日以前に建築（着工）されたものであること
3. 町内に立地し、現に人が住んでいること

【申し込みの対象者】

住宅の所有者に限ります（なお、対象住宅に借家人が居住している場合は、当該借家人の同意を得てください）

【申込期間】

平成23年8月10日～平成23年9月30日

【申し込みの方法】

申込書などの書類を提出していただきますが、事前に対象となる住宅に該当するか確認しますので、まずは徳之島町建設課（82-1111内線253）へご連絡ください。

【その他、注意事項など】

- 募集予定棟数は5棟です。（申込者多数の場合は抽選となります。）
- 図面がない場合などは、調査員が住宅にお伺いして調査を行うことがあります。
- 申し込み以降の連絡（抽選結果通知、現地調査連絡、耐震診断結果通知など）は住宅センターから申込者に直接行われます。
- 耐震診断に係る費用は無料ですが、仮に「耐震性なし」と判断され改修工事を希望される場合は申請者の負担で設計事務所・建設会社へ発注してください。（町及び住宅センターは改修工事に関与いたしません。）

【お問い合わせ先】 徳之島町建設課 ☎ 82-1111（内線253）

【事業実施主体】 財団法人鹿児島県住宅・建築総合センター（※住宅・建築に関する公益法人です）

〒892-0838 鹿児島市新屋敷町16番228号

☎ 099-224-4539 Fax099-226-3963 <http://www.kjcor.jp/>

われんきゃ歯っぴいクラブ通信

【地域ぐるみ歯科保健対策推進協議会】

No14

1515歯っぴいレンジャー



子どもたちの健やかな成長を願って、めざせ1515歯っぴいライフ！！

6月は歯の衛生週間と食育週間でした。町内の保育所、幼稚園において歯っぴいレンジャー隊と一緒に、むし歯予防教室を行ったり、食生活改善推進員の方たちとおやつ作り教室を行いましたので、その様子をご紹介します。



亀津幼稚園の保護者参観にお邪魔しました。

お父さん、お母さん達と一緒に園児の皆さんも真剣に聞いてくれましたよ。



親子教室及びにこにこキッズ（亀津学童）では食改さんと管理栄養士さんと一緒におやつ作りを体験しました



卵ボーロの作り方

＜材料＞約120個分

卵	1個（約55g）
上白糖	125g
スキムミルク	38g
片栗粉	250g

（作り方）

- ① ボールに卵を割りほぐし、砂糖とスキムミルクを加えて、泡立て器でよく混ぜる。
- ② もったりとしたら、片栗粉を入れゴムベラでさっくりと混ぜる。ラップをして30分ほど休ませる。
- ③ ②を直径1cmほどに丸めキッチンペーパーを敷いた上に並べ130℃のオーブンで20分ほど焼く。

親子教室で作った卵ボーロの作り方を紹介します。ご家庭で作ってみたいかがでしょう・・・

8月の歯科相談日

8月25日（木） 保健センターにて 受付13:30～14:00
対象； ・妊婦さん、幼児、一般の方
・3か月以上歯科健診・フッ素塗布を受けていない方

我が家のアイドル募集！！

自慢のお子さまを本誌に載せてみませんか？

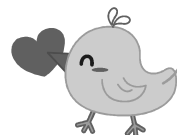
満1歳のお子さまの写真を裏表紙にカラーで掲載します。

お子さまの名前（ふりがな）、生年月日、両親の名前、簡単なPR、住所、電話番号を明記の上、写真を同封して役場企画課まで封書でお送りください。持ち込み、メールでの受付もしています。

なお、応募は徳之島町にお住まいの方に限ります。また、誌面の都合上、掲載が遅れたり、掲載出来ない場合もありますのでご了承ください。

【お問い合わせ先】町役場企画課 ☎82-1111（内線222）

メールアドレス kikaku2@tokunoshima-town.org



日本島嶼学会徳之島大会開催のご案内

下記の要領で、日本島嶼学会徳之島大会を開催いたします。本学会は離島地域の諸問題を研究する研究者、島の活性化や島づくりを担う行政・実務家、一般の方々が集まり意見を交換し合う場です。1999（平成 11）年の鹿児島を振り出しに毎年全国各地の島で年次大会を開催してきました。2004（平成 16）年の奄美大島大会では、島の皆さんにも多数ご参加いただき、活発な討論が繰り広げられました。今回も徳之島の皆さんの積極的なご参加をお待ちしております。

【日程と場所、主な内容】（詳細なプログラムは広報別紙をご覧ください）

● 9月10日（土）：日本島嶼学会年次大会（徳之島町生涯学習センター）午前9時～午後5時
——会員による海外および日本の島の研究発表——

- ・鹿児島島の3つの世界遺産（基調講演）
- ・奄美豪雨災害の観光への影響
- ・フィリピン、ルソン島におけるシーカヤックを用いた漁業調査 など

● 9月11日（日）：奄美・沖縄セミナー（天城町役場）午前9時～正午
——徳之島郷土研究会会員らによる徳之島・奄美・沖縄に関する研究発表——

- ・奄美と琉球の交流史（基調講演）
- ・徳之島の歴史民俗・文化・考古・地質（徳之島郷土研究会）
- ・普天間移設問題に関する報道姿勢
- ・学校でのシマウタ伝承活動、郷土料理鶏飯の誕生（学生のフィールドワーク報告） など

● 9月12日（月）：内なるくにざかいセミナー・シンポジウム（徳之島交流ひろばほーらい館）午前9時～正午
——北海道大学の研究者らとの共同開催——

- ・米軍統治下の密貿易
- ・硫黄島島の境界論 など

【参加費】 無料

【連絡先】 徳之島郷土研究会：会長 本田（Tel 090-4587-9684）、徳之島町郷土資料館：担当 米田（Tel 82-2908）

戸籍の窓

◆ご結婚おめでとう



佐田 弘和 〓 亀津
上木原むつみ 〓 亀津

福岡 輝仁 〓 亀津
相澤 春枝 〓 福島県

佐田 祐貴 〓 亀津
安里 百合 〓 大阪府

◆こんにちは赤ちゃん

出生児 保護者 住所

富里 小春（龍広） 亀津 徳

中野 芽唯那（亮輝） 亀津 津

清水 優里愛（伸広） 亀津 津

元田 唯斗（親吾） 亀津 津

政 颯天（秀行） 亀津 徳

井上 凌佑（哲） 井之川

豊美結理（正光） 亀津

徳之島町の現勢

面積 104.87km²
人口 12,015人
男 5,908人
女 6,107人
世帯数 5,270戸
平成23年7月1日現在

※6月届出分のうち、広報紙に掲載可の方のみ掲載しています。

◆謹んでご冥福をお祈り申し上げます

豊島 温人（毅士） 亀津
玉利 聖夢（大夢） 亀津 徳

氏名 年齢 住所
上原 ツル 96 亀津
松山 ミネ子 87 亀津
與 哲男 74 亀津
直島 豊廣 67 花徳
三原 安成 88 母間
黒木 フメイ 85 亀津
芳 84 母津